

国際シンポジウム

外国にルーツを持つ子どもたちを支える学校と地域づくり

《開催趣旨》

日本に定住する外国人の増加が顕著になってからおよそ20年が過ぎ、地域や学校でも外国にルーツを持つ子どもたちの存在が珍しくなくなりました。外国にルーツを持つ子どもたちに寄り添い、成長を支える学校や地域をどのようにつくるのでしょうか。今回のシンポジウムでは、外国人集住地を抱える地域の実践を紹介するとともに、移民の子どもたちのバイリンガル教育政策を開始した韓国の事例を、政策立案にもかかわっているWon, Jinsook氏から紹介してもらいます。そして、日韓に共通する外国にルーツを持つ子どもたちをめぐる現状を共有し、両国の移民研究と地域福祉の実践課題を議論します。

日時

2017.12.9(土)

12時30分開場

会場 大阪市立大学

学術情報センター1F 文化交流室

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

後援 大阪市立大学都市研究プラザ



参加無料(要申込)

問い合わせ

大阪市立大学都市研究プラザ 全泓奎研究室

TEL&FAX: 06-6605-3447

MAIL: jeonhg@ur-plaza.osaka-cu.ac.jp

申込方法

ご氏名②ご所属を明記の上、シンポジウム、懇親会のいずれに参加希望かをお書きになり、上記メールまたはFaxにてお申込みください。

プログラム

12:30 開場

13:00 開会 **司会進行**

鄭 榮鎮氏 / 大阪市立大学都市研究プラザ特任助教

13:00-13:20 **趣旨説明**

「外国にルーツを持つ子どもたちを取り巻く日韓の現状と課題：母語・母文化教育をめぐるせめぎ合い(仮題)」

川本 綾氏 / 大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員

13:20-14:20 **特別報告**

「韓国における外国にルーツを持つ子どもの現状とバイリンガル教育政策の実践(仮題)」

Won, Jinsook氏 /

韓国ソウル教育大学校国語教育科教授

14:20-14:50 **報告**

「浜松市における外国にルーツを持つ子どもたちへの支援の現状と課題(仮題)」

高畑 幸氏 / 静岡県立大学国際関係学部准教授

14:50-15:20 **報告**

「八尾市・トッカビにおける実践」

朴 洋幸氏 / 特定非営利活動法人トッカビ代表理事

15:20-16:00 **講演・総括**

「外国にルーツを持つ子どもたちへの期待」

駒井 洋氏 / 筑波大学名誉教授・移民政策学会前会長

16:00-16:15 休憩

16:15-17:30 **全体討論**

全 泓奎氏 / 大阪市立大学都市研究プラザ副所長・教授

17:30 閉会

* 終了後に会場近辺で懇親会(会費制)を予定しています。

* 本シンポジウムは、科学研究費挑戦的萌芽研究「東アジア都市における多文化コミュニティの移民研究と地域福祉研究の接合に関する研究」(代表:全泓奎)の助成を受けて実施するものです。